National
松下電工

保証書別添
保管用

アルカリイオン整水器

ミズトピア

TK745

取扱説明書

お買い上げありがとうございました
よくお読みのうえ、正しくご使用ください

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです
また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」に区分しています

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください

⚠警 告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠注 意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容

絵表示の例

⃠ 記号は、禁止の行為を示しています
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています

● 記号は、行為を強制したり指示したりするものです
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください

⚠警 告

電源・コードについて

ぬれ手禁止

● 濡れた手で電源プラグに触れない
感電の恐れがあります

● 表示された電源電圧(交流100V)以外で使用しない(日本国内専用)
火災・感電の恐れがあります

禁止

● コードを傷つけたり、加工しない
・折り曲げたり、ねじったりしない　・重い物に挟みこまない
・釘やステップルで固定しない　・強い力で引張らない
・熱いところへ近づけない
感電・ショート・発火の恐れがあります

●電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の恐れがあります

⚠警 告

取り扱いについて

必ず守る

● 本体を誤って水中に落としたときは
1.電源プラグをコンセントから抜く
2.本体を引き上げる
3.販売店または修理ご相談窓口に修理を依頼する
そのまま使用すると、感電の恐れがあります

分解禁止

● 本器の分解・改造はしない
火災・感電・けがの恐れがあります
・修理はお買い上げの販売店または、修理ご相談窓口にご相談ください

⚠注 意

イオン水・浄水について

● 医薬品をアルカリイオン水で服用しないでください

● 無酸症の方や疾病等で医師の治療を受けている方は、アルカリイオン水を飲用しないでください

● 次の方はアルカリイオン水を飲む前に医師または薬剤師に相談してください
・持病のある方、または身体の弱っている方
・肝臓・腎臓に障害のある方

必ず守る

● 直接飲用する場合は、pH10を越えない範囲で飲用してください
pH10を越えるアルカリイオン水を直接飲用する場合は医師に相談してください
pHの測定は定期的におこなってください
pHの高いイオン水を飲むと、体調を損なう原因となります

● アルカリイオン水を飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善がみられない場合は、医師または薬剤師に相談してください

● アレルギー体質の方で発疹などの症状が出た場合、飲用を中止し、医師に相談してください

● 次の方は酸性水(アストリンゼント)を使用する前に医師または薬剤師に相談してください
・肌の弱い方
・アレルギー体質の方

⚠注 意

イオン水・浄水について

必ず守る

- ●酸性水(アストリンゼント)を使用して肌に異常を感じたときは速やかに使用を中止して医師に相談してください

- ●初めて飲用される方はアルカリレベル1より少量ずつ(コップ1〜2杯)2週間程度アルカリイオン水になれていただき、順次レベルを上げて使用する
  いきなりpHの高いイオン水を飲むと、体調を損なう原因となります

- ●飲料水に合格した水に使用する(水道水など)
- ●毎朝10秒間以上通水してから使う
- ●2日間以上使わなかった時は2分間以上通水してから使う
- ●指定のカルシウムを使用する
  以上のことを守らないと、体調を損なう原因となります

禁止

- ●次のような水は飲まない
  ・酸性イオン水
  ・排水ホースから出る水
  ・警告音が鳴っている間に出る水
  ・pH試験液の入った水
  体調を損なう原因となります

- ●アルカリイオン水・浄水は長期保存しない
  (密閉状態にして、常温で1日以内、冷蔵庫で2日以内)
  塩素(殺菌剤)などを除去しているため、水が変質し、体調を損なう原因となります

- ●吐水口をふさがない
- ●吐水口にホースや他の器具を接続しない
- ●給水ホース・排水ホースをふさいだり、折り曲げたり、ねじったりしない
- ●本体にお湯(50℃)を通さない
  以上のことを守らないと、水もれや本体故障の原因となります

- ●アルミ製容器や銅製容器を使用しない
  サビや変色の原因となります

- ●金魚や熱帯魚類の飼育水として使用しない
  環境が変わり魚等が死ぬ原因となることがあります

⚠注 意

pH試験液について

必ず守る

- ●pH試験液は
  ・目に入れたり、飲んだりしない
  ・必ずフタをして幼児の手の届かないところに保管する
  以上のことを守らないと、体調を損なう原因となります
  もし誤って飲用した場合は水を大量に飲むこと
  また誤って点眼した場合は水洗いを十分にして医師にご相談ください

火気禁止

- ●pH試験液は火気に近づけない
  引火し、火災の原因になることがあります

取り付けについて

禁止

- ●壁かけで使用する場合は
  ・販売店に依頼する
  ・カートリッジ交換時は本体を壁から取り外す
- ●壁かけで使用する場合は、丈夫な壁または柱を選ぶ
  (満水時3.8kgの質量に耐える場所)
  以上のことを守らないと、落下によるけがの原因となります

- ●不安定な場所に設置しない(不安定な台の上や傾いたところ等)
  転倒や落下によるけがの原因となります

- ●元止式湯沸器(湯の出口で止水できない構造のもの)に接続しない
- ●逆止弁(水の逆流防止弁)の付いていない給湯設備に接続しない
  以上のことを守らないと、湯沸器や給湯設備が故障する原因となります

電源・コードについて

必ず守る

- ●コンセントから抜く場合は必ず電源プラグを持つ
  コードを引っ張ると破損し、感電・ショート・発火の原因となります

電源プラグを抜く

- ●コンセント部にほこりがついた場合は、電源プラグを抜いて乾拭きする
  湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります

禁止

- ●タコ足配線をしない
  発熱による火災の原因となります

取り扱いについて

水ぬれ禁止

- ●本体に水をかけない
  感電・ショートの原因となります

操作の流れ

●詳しくは➡のページをお読みください
●下図のような付属品を準備してください

準備

本体･付属品を確認する ➡P10

①本体を取り付ける ➡P12～13
②蛇口へ取り付ける
③水もれがないか点検･確認する ➡P40～45

イオン水をつくる

使う

カルシウムを入れる ➡P14

カルシウムケース

乳酸カルシウム

イオン水･浄水を出す ➡P16～20

- アルカリイオン水 ➡P16
- 酸性イオン水 ➡P18
- 浄水 ➡P20

pHを測る ➡P22
●レベルごとのpHを確認する

pH試験液

標準比色紙

試験カップ

メンテナンス

カートリッジを交換する ➡P24

カートリッジ（白）

本体内を洗浄をする ➡P26

※別売品 オーバーホールキット（グレー）

効能及び効果

アルカリイオン水

- 慢性下痢
- 胃腸内異常発酵
- 消化不良
- 制酸
- 胃酸過多

酸性イオン水

●アストリンゼント水として美容効果に役立ちます

もくじ

●安全上のご注意 ――――――――――――― 2
●操作の流れ ――――――――――――――― 6

ご使用の前に 8
●アルカリイオン整水器のしくみ ――――― 8
●イオン水の使い分け ――――――――――― 8
●各部のなまえとはたらき ―――――――― 10

取り付けかた 12
●取り付け手順 ――――――――――――― 12

使いかた 14
●カルシウムを入れる ――――――――― 14
●アルカリイオン水を使う ――――――― 16
●酸性イオン水を使う ――――――――― 18
●浄水を使う ――――――――――――― 20
●原水を使う ――――――――――――― 21
●お守りください ――――――――――― 21
●pHを測る ―――――――――――――― 22
●電極自動洗浄について ―――――――― 23

メンテナンス 24
●カートリッジを交換する ――――――― 24
●お手入れ ―――――――――――――― 26

Q&A 28

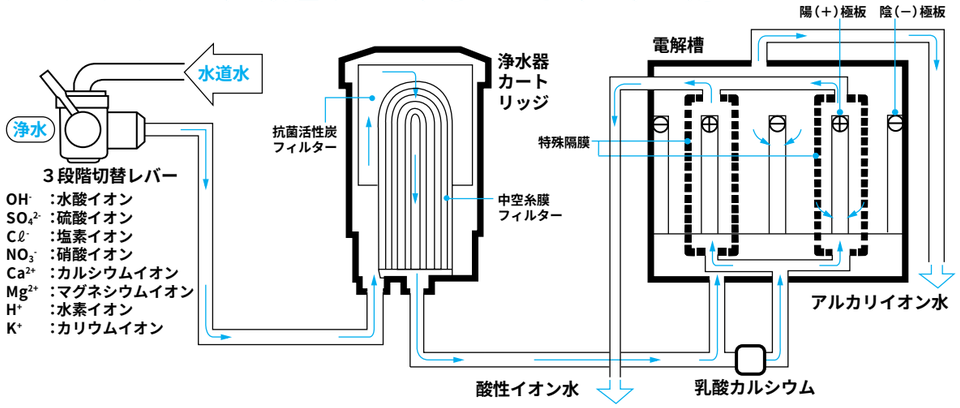
故障かな？ 36

蛇口への取り付けかた 40
●固定具を選ぶ ―――――――――――― 40
●レバー部を取り付ける ―――――――― 41
●点検･確認 ―――――――――――――― 45

お知らせ 46
●別売品 ――――――――――――――― 46
●定格･仕様 ―――――――――――――― 47

アルカリイオン整水器のしくみ

■アルカリイオン水・酸性イオン水をつくる時の水の流れ



- 水にはプラスイオンとマイナスイオンが含まれています。イオン水をつくるためには、2つのイオンを分離する「電気分解」が必要です
- 水の中に2つの電極を向かい合わせて、電流を流すと、プラスイオン（カルシウムやマグネシウムなどのミネラル分）がマイナス極に集まり、アルカリイオン水をつくります。それとは逆に、マイナスイオンがプラス極に集まって、酸性イオン水をつくります

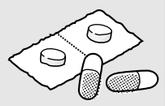
イオン水の使い分け

■アルカリイオン水・酸性イオン水・浄水の使い分けは、本体操作パネルを参考にしてください

pHのおよその目安は次を参考にしてください

- 付属のpH試験セットで、各レベルのイオン水のpHを測ってご使用時の目安にしてください

アルカリイオン水　●そのまま飲用する場合

薬を服用するとき 	浄水	アルカリイオン水は、料理などには使っていただけます
アルカリイオン水を初めて飲む時 ▶2週間程度	pH8前後	電解度の低いアルカリイオン水から飲み始めてください
ふだんの飲用	**pH9前後**	・消化不良　・胃酸過多　・制酸 ・慢性下痢　・胃腸内異常発酵 に効果があります

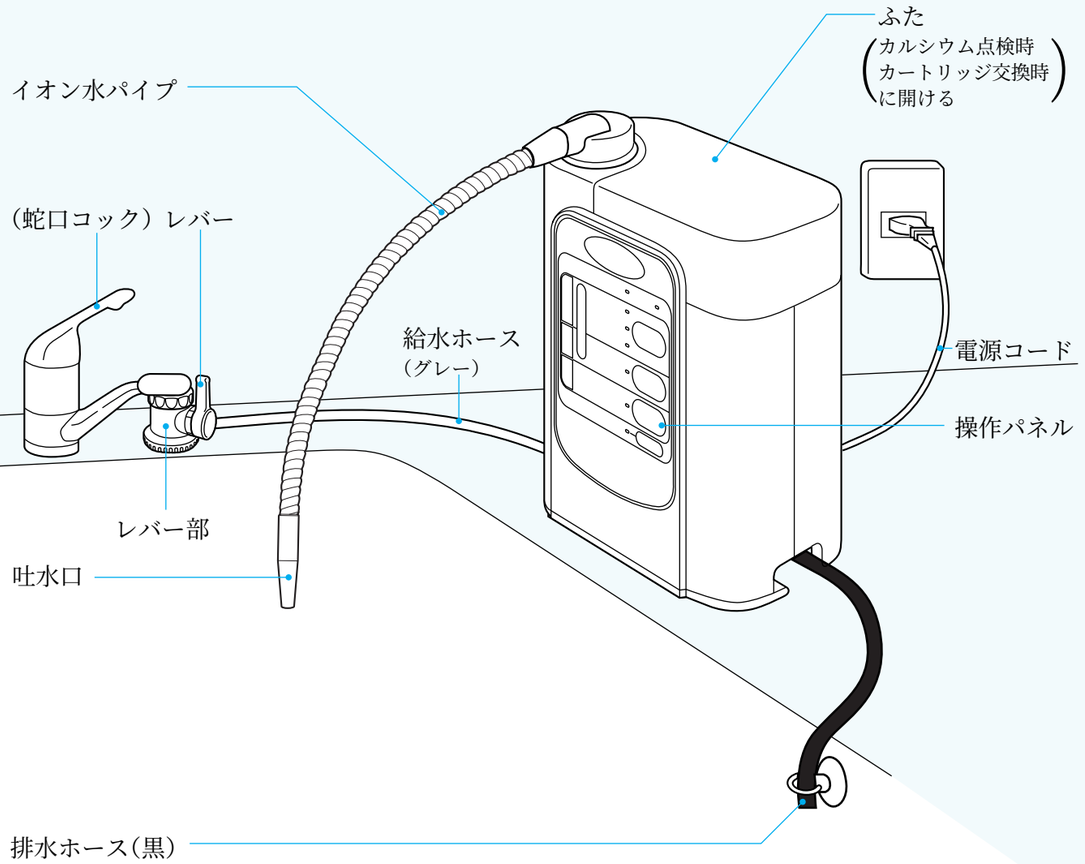
アルカリイオン水　●料理などの場合

野菜をゆでる	pH10前後	色鮮やかにゆで上がります
野菜のアクぬき		素早くアクぬきが出来ます ▶レンコンはpH9以下
スープやだしをとる		うまみの多いよいだしが出ます
お米を炊く	pH9以下	ふっくらやわらかめのご飯が炊けます
緑　茶	pH9前後	色がきれいになり、渋みが抑えられます
熱い紅茶、ほうじ茶、ウーロン茶	pH10前後	
冷たい麦茶、ほうじ茶、ウーロン茶		水道水のカルキが取り除かれますから、おいしく作れます ▶杜仲茶はpH9前後

酸性イオン水

洗顔後に	pH5〜6 （イオン水パイプから）	肌に近い弱酸性は、肌をひきしめるアストリンゼント効果があります
洗いものなどに	アルカリイオン水を作る時に、排水ホースから出る水をためて	細菌の繁殖しにくい清潔な水です 茶しぶのついた湯のみなどは、一晩つけてスポンジでこするときれいになります
お風呂に		お風呂のお湯にたしていただくと、収れん効果で全身美容に役立ちます ※24時間バスをご使用のお風呂には、たさないでください （浄化能力が低下する場合があります）

本体

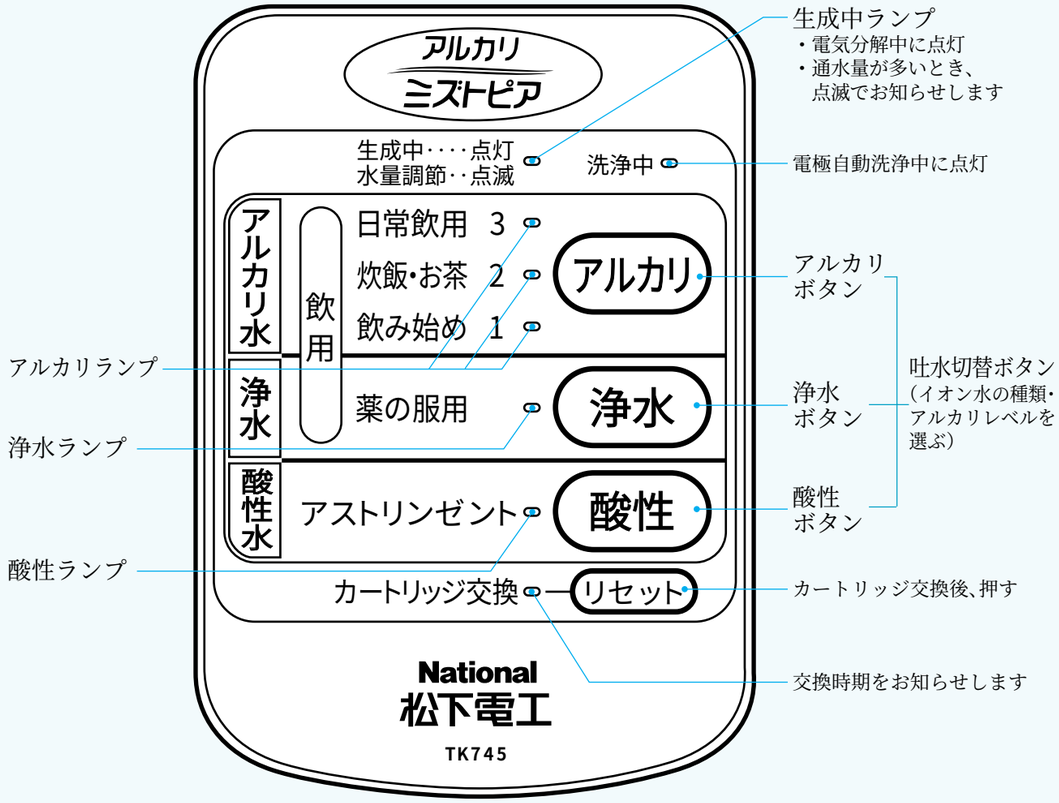


付属品

検査時に通水するためホース部よりわずかに水が出ることがありますが、異常ではありません

操作パネル

- 通水すると、アルカリランプまたは浄水ランプが点灯します
- ボタン操作で選んだ水のランプが点灯します
- 止水またはボタン操作の約2分後に、待機モードに入ります
  （アルカリランプまたは浄水ランプがうすく点灯します）



pH値の目安

- アルカリ3 ——— pH 9 ～10
- アルカリ2 ——— pH 8.5～9.5
- アルカリ1 ——— pH 8 ～9
- 酸　　性 ——— pH 5 ～6.5

※pH値は、水質・通水量などにより「pH値の目安」と異なる場合があります
▶Q&A「水質別の使用上のポイント」(P.28)をご参照ください

- 操作パネルには、透明な保護シートが貼ってあります。シートは、はがすことができます。

取り付け手順

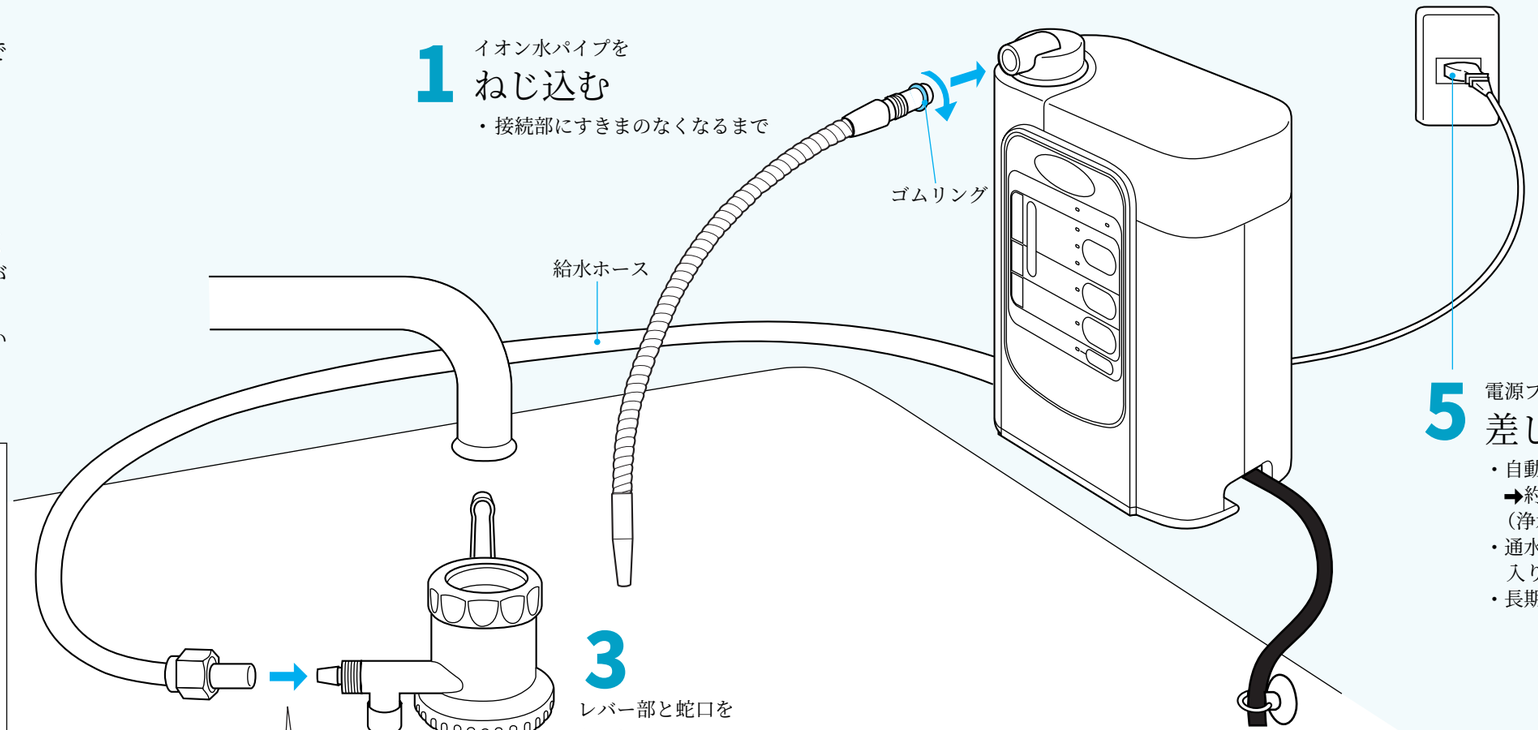
■ 高温・多湿の所に置かないでください
（変形・変色や故障の原因）
- 直射日光の当たるところ
- ガスレンジなどの火気の近く
- 浴室など湿度の高いところ

■ 本体をラジオの近くに置くと、電解中にラジオに雑音が入ることがあります
- 本体とラジオは遠ざけてください

■壁かけ工事はお買い上げの販売店にご相談ください
- ご自分での壁かけ設置は本体落下や壁の破損の恐れがあります
- 壁の材質により壁かけ設置できない場合があります
- 設置に延長用パイプホースが必要な場合、別売品をご使用ください（P46参照）

■分岐栓取付工事につきましてはお買い上げの販売店にご相談ください

●工事費は別途必要です



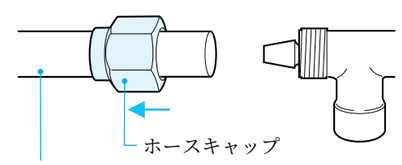
1 イオン水パイプを
ねじ込む
- 接続部にすきまのなくなるまで

2 給水ホースを
接続する

3 レバー部と蛇口を
接続する
- 蛇口形状により固定具が異なります

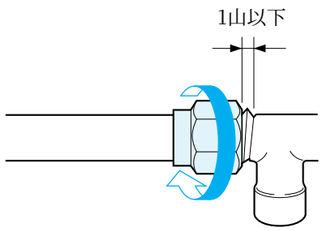
（P40～45参照）「蛇口への取り付けかた」

1. レバー部からホースキャップを外し、給水ホースに差し込む



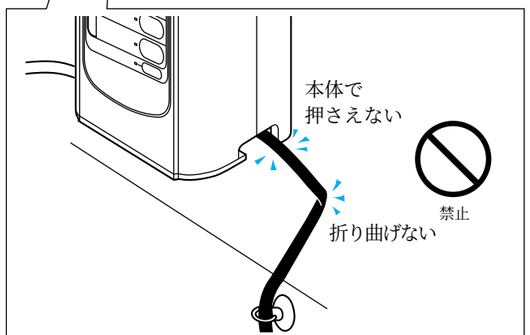
●長すぎるときはカッターで切る

2. レバー部に給水ホースをできるだけ差し込み、ホースキャップを締める



5 電源プラグをコンセントに
差し込む
- 自動的に電源が入り、浄水ランプが点灯します
  ➡約2分後に待機モードに入ります
  （浄水ランプがうすく点灯します）
- 通水またはボタン操作をおこなうと、自動的に電源が入ります
- 長期間（1週間以上）使用しないときは電源プラグを抜く

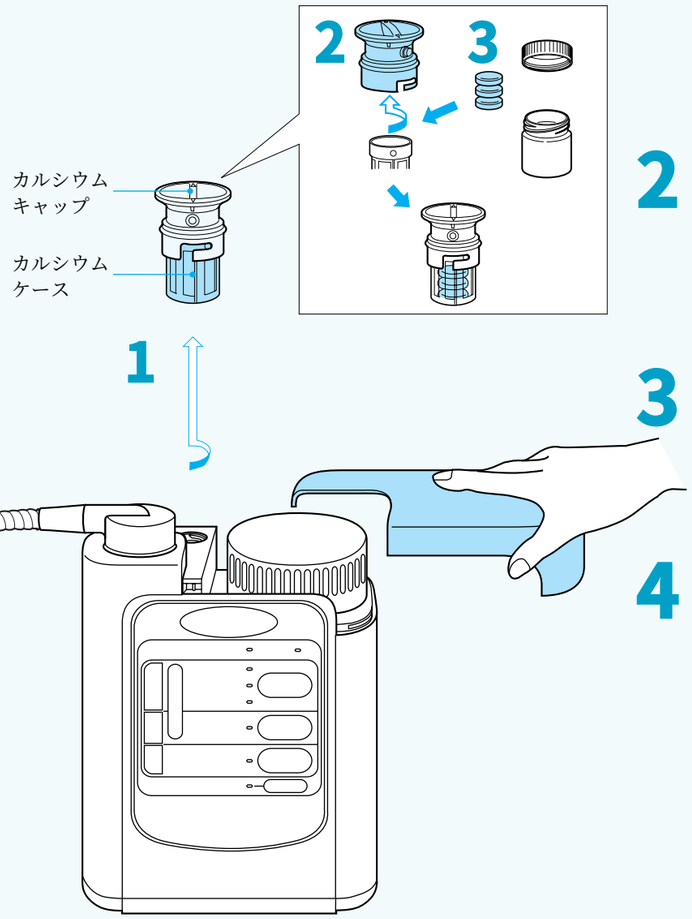
4 本体の設置場所を決め排水ホースを
固定する
- 本体底面より10cm以上、下向きにする
- ホースの下にくず入れ等を置かない



●長すぎるときはカッターで切る

カルシウムを入れる

- 初めて使用するとき
- 約1ヶ月毎に
- 蛇口コックを締めておこなってください
- 清潔な手でおこなってください



1 ふたをはずし
カルシウムケースを
取り出す
・カルシウムケースより水が出ます

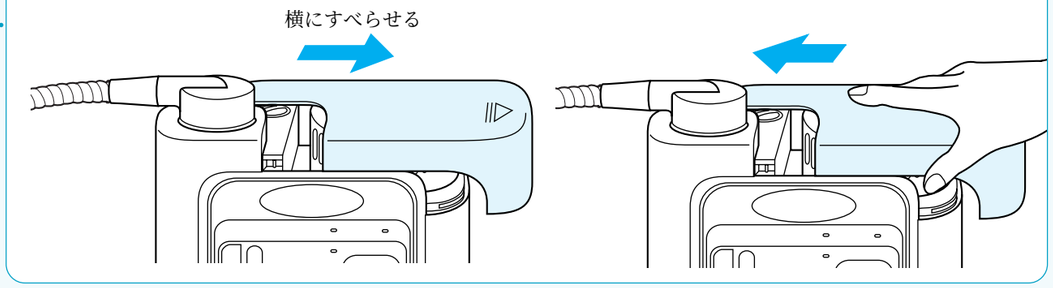
2 カルシウムキャップを**はずす**
・変質を防ぐため残っているカルシウムは捨てる
・ケースに付着したカルシウムはお湯できれいに洗う

3 カルシウムをカルシウムケースに
3粒入れる
・初めて使用するときはカルシウムケースを洗う

4 カルシウムキャップを締め
戻し、ふたをはめる
・締める位置は「溶けかたの調整」参照

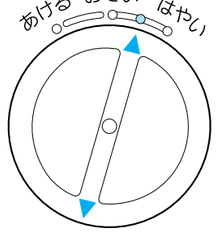
・使用中イオン水に混ざる白い浮遊物はカルシウム分です（気になる場合、アルカリレベルを下げてお使いください）
・カルシウムはそのまま口に入れないでください
・カルシウムケースが変色している場合は煮沸してください（カルシウムキャップは煮沸しない）
・指定の乳酸カルシウム製剤をお使いください

はずしかた　はめかた

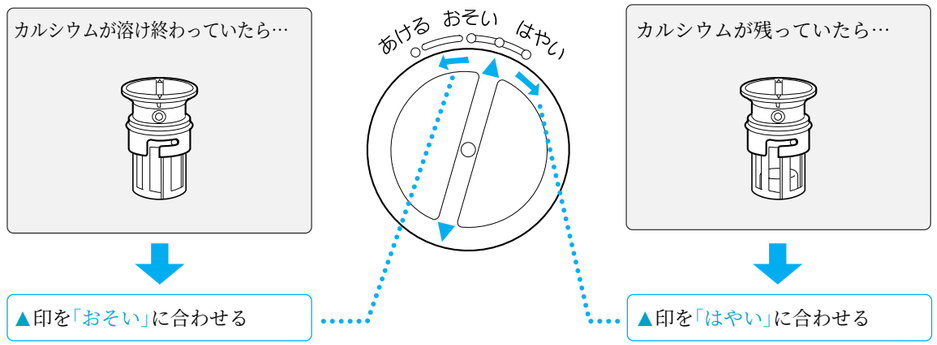


溶けかたの調整

●初めて使用するときは、▲印を右図の位置に合わせる

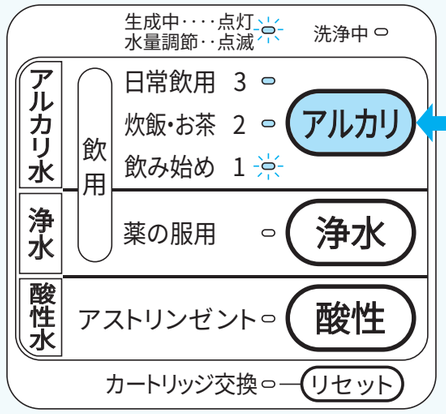


●カルシウム点検時に残っている量を確認し、調整する



●カルシウムの溶けかたは、水温や水圧、使用量等により異なります
・「はやい」に調整してもカルシウムが1粒以上残っていた場合は、粒数を減らしてください

アルカリイオン水を使う



1 蛇口コックを開きレバーを浄水に切替える

・通常は35℃以下でお使いください

2 押して

お好みのアルカリレベルに合わせる

・アルカリランプ点灯
・生成中ランプ点灯
　点滅の場合、点灯するまで蛇口をゆっくり絞ってください
　（pHが安定しやすくなるように）
・pHが安定してからイオン水をご使用ください
　（安定するまで約10秒）

「酸性」から「アルカリ」に切り替えると警告音「ピッピッ」が（約10秒間）鳴ります

3 使用後は蛇口コックを閉める

・電極自動洗浄後に待機モードに入ります
　（アルカリランプがうすく点灯します）

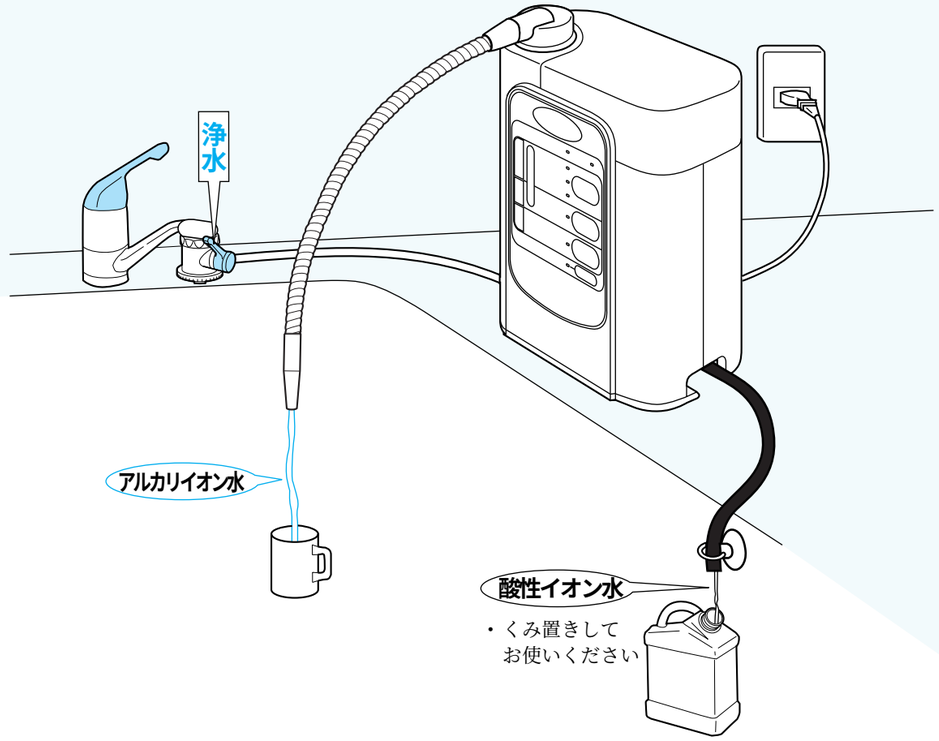
⚠注意

● 次のような水は飲まない
　・酸性イオン水
　・排水ホースから出る水
　・警告音が鳴っている間に出る水
● 毎朝10秒間以上通水してから使う
● 2日間以上使わなかったときは2分間以上通水してから使う
　以上のことを守らないと、体調を損なう原因となります

●使用中に「ピー」と鳴り、浄水ランプが点灯したら…（本体の過熱を防ぐため、浄水モードに切替わります）
　・アルカリレベル3で10分以上連続通水したためです
　　▶蛇口コックを閉め、一時使用を中止してください（約10分後に使用できます）
　　（ただし、この間ボタンを押すと「ピピッ」と鳴り、ボタン操作は受け付けません）
　・サーモスイッチが働いたためです（地下水や地下水を水源とした硬度の高い水質の場合）
　　▶蛇口コックを閉め、一時使用を中止してください（約30分後に使用できます）
　　（ただし、この間ボタンを押すと「ピピッ」と鳴り、ボタン操作は受け付けません）
●使用中に浄水ランプが点灯したら…（本体の過熱を防ぐため、浄水モードに切替わります）
　・アルカリレベル1、2で30分以上連続通水したためです
　　▶再度、アルカリボタンを押してください
●次のようなときは通水量が少ないため、正常に電気分解していません。通水量を増やしてください
　・生成中ランプが消灯している
　・イオン水パイプから水が出ない

アルカリボタンを押し、イオン水パイプから出るアルカリイオン水をご使用ください

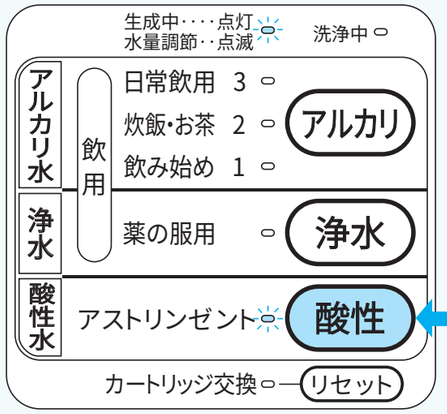
・洗顔にはイオン水パイプから出るアストリンゼント水をご使用ください（P19参照）



⚠注意

● 直接飲用する場合は、pH10を越えない範囲で飲用してください
　pH10を越えるアルカリイオン水を直接飲用する場合は医師に相談してください
　pHの測定は定期的におこなってください
　pHの高いイオン水を飲むと、体調を損なう原因となります
● 初めて飲用される方はアルカリレベル1より少量ずつ（コップ1〜2杯）2週間程度アルカリイオン水になれていただき、順次レベルを上げて使用してください
　いきなりpHの高いイオン水を飲むと、体調を損なう原因となります
● アルカリイオン水は長期保存しない
　（密閉状態にして、常温で1日以内、冷蔵庫で2日以内）
　塩素（殺菌剤）などを除去しているため、水が変質し、体調を損なう原因となります

酸性イオン水を使う



1 蛇口コックを開き レバーを 浄水に切替える

・通常は35℃以下で
お使いください

2 押す

・酸性ランプ点灯
・生成中ランプ点灯
点滅の場合、点灯するまで蛇口をゆっくり絞ってください
(pHが安定しやすくなるように)
・pH値が安定してからご使用ください
(安定するまで約20秒)
・誤飲防止のため、ブザー音「ピッポッ、ピッポッ」が鳴ります
▶ブザーは切れません

酸性イオン水を誤って飲まないように
自動切替機構が働きます
・「酸性」ご使用後、再度イオン水を出すと、前回使用したレベルのアルカリイオン水が出ます

3 使用後は蛇口コックを 閉める

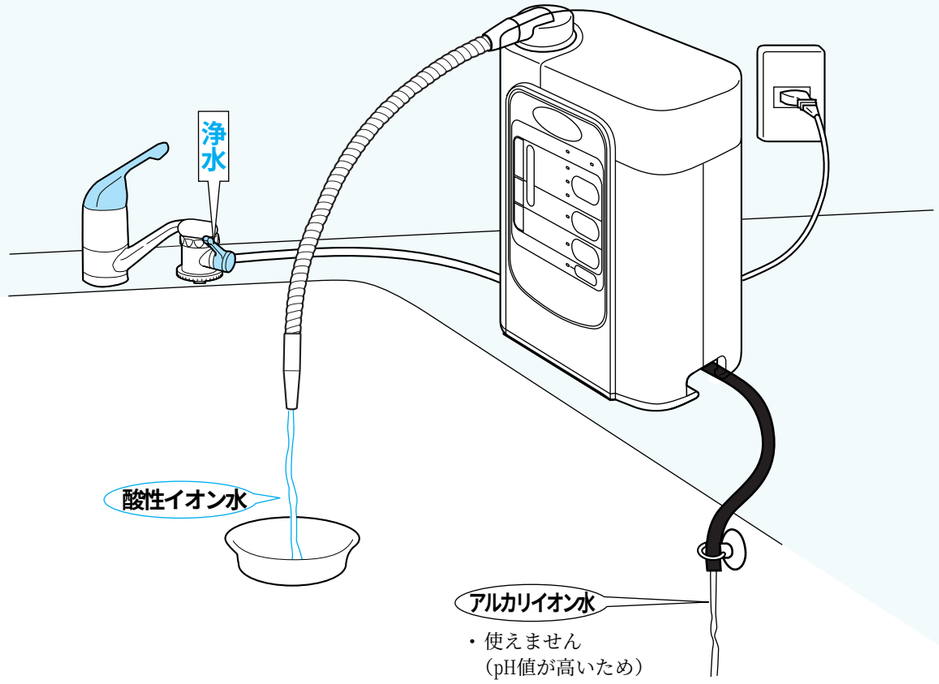
・電極自動洗浄後に待機モードに入ります
(前回使用していたアルカリレベルのランプがうすく点灯します)

⚠ 注意

● 次のような水は飲まない
・酸性イオン水
・排水ホースから出る水
・警告音が鳴っている間に出る水
● 毎朝10秒間以上通水してから使う
● 2日間以上使わなかった時は2分間以上通水してから使う
以上のことを守らないと、体調を損なう原因となります

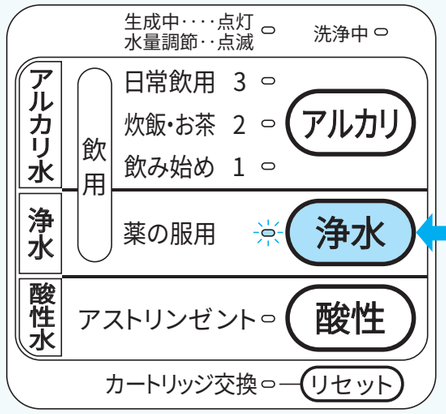
● 使用中に「ピー」と鳴り、浄水ランプが点灯したら…(本体の過熱を防ぐため、浄水モードに切替わります)
・10分以上連続通水したためです
▶蛇口コックを閉め、一時使用を中止してください(約10分後に使用できます)
(ただし、この間ボタンを押すと「ピピッ」と鳴り、ボタン操作は受け付けません)
・サーモスイッチが働いたためです(地下水や地下水を水源とした硬度の高い水質の場合)
▶蛇口コックを閉め、一時使用を中止してください(約30分後に使用できます)
(ただし、この間ボタンを押すと「ピピッ」と鳴り、ボタン操作は受け付けません)
● 次のようなときは通水量が少ないため、正常に電気分解していません。通水量を増やしてください
・生成中ランプが消灯している
・ブザーが鳴らない
・イオン水パイプから水が出ない

酸性ボタンを押し、イオン水パイプから出る
アストリンゼント水をご使用ください



・使えません
(pH値が高いため)

浄水を使う



1 蛇口コックを開き
レバーを
浄水に切替える

・通常は35℃以下で
お使いください

2 押す

・浄水ランプ点灯
・電気分解はおこないません

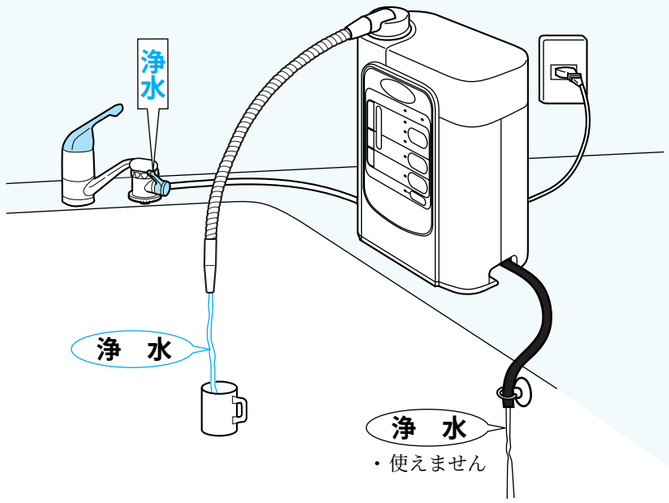
「酸性」から「浄水」に切り替えると
警告音「ピッピッ」が(約10秒間)鳴ります

3 使用後は蛇口コックを
閉める

・約2分後に待機モードに入ります
（浄水ランプがうすく点灯します）

⚠注意

- 次のような水は飲まない
  - ・酸性イオン水
  - ・排水ホースから出る水
  - ・警告音が鳴っている間に出る水
- 毎朝10秒間以上通水してから使う
- 2日間以上使わなかった時は2分間以上通水してから使う
  以上のことを守らないと、体調を損なう原因となります
- 浄水は長期保存しない
  (密閉状態にして、常温で1日以内、冷蔵庫で2日以内)
  塩素(殺菌剤)などを除去しているため、水が変質し、体調を損なう原因となります



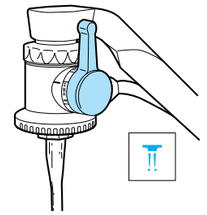
・使えません

原水を使う

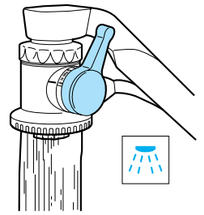
●用途に応じて、レバーを切替える

原水を使うとき(ストレート／シャワー)
・用途に応じて水流を選んでください
・お湯を通す場合、通常は50℃以下で、80℃までは2分以内でご使用ください(変形を防ぐため)

ストレート

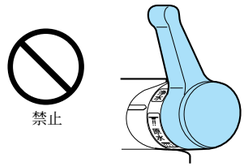


シャワー

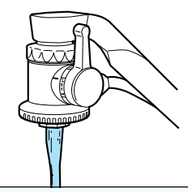


お守りください

レバーを表示位置以外で止めないで
- レバーを原水シャワー、原水ストレート、浄水の位置以外で放置しない
  レバー部及び蛇口からの水もれの原因となります

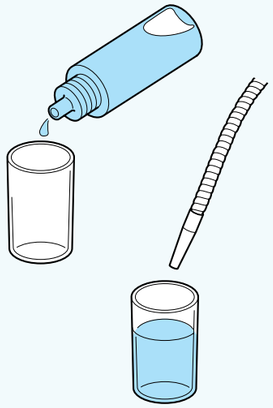


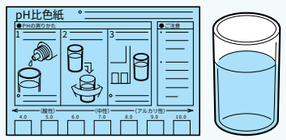
赤サビの多い水道水の場合は、毎朝しばらく原水を流してから
水道工事の直後は、しばらく原水を流してから
- カートリッジを長持ちさせるため



凍結させないで
- 凍結しそうなときは、カートリッジをはずす(破損の恐れ)

pHを測る





1 pH試験液を試験カップに
1滴落とす
- 2滴以上ではpHが正確に測定できない場合があります

2 試験カップにイオン水を
取り、ふる
- イオン水は10秒以上流してから取ってください
（安定したpHを測るため）

3 着色した液と同梱のpH比色紙の色を
比較する
- 測定後の着色した液は使用しないでください
- 炭酸を含んだ地下水では青、紺の液が時間がたつと緑、黄色に変色する場合があります
（水中の炭酸の影響です）

⚠注意

- pH試験液は
・目に入れたり、飲んだりしない
・必ずフタをして幼児の手の届かないところに保管する
以上のことを守らないと、体調を損なう原因となります
もし誤って飲用した場合は水を大量に飲むこと
また誤って点眼した場合は水洗いを十分にして医師にご相談ください

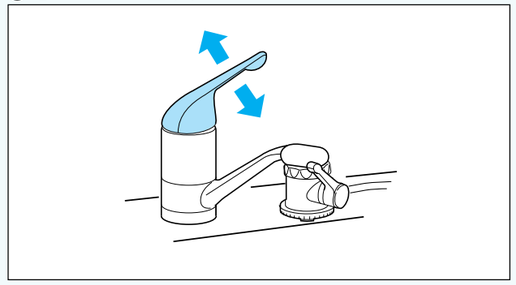
- pH試験液は火気に近づけない
引火し、火災の原因になることがあります

- pH試験液の成分はエタノール、メチルレッド、ブロムチモールブルー、フェノールフタレインです
- pH比色紙は裏面がのり付きになっています。見やすい場所に貼っておくと、pH を測るときに便利です

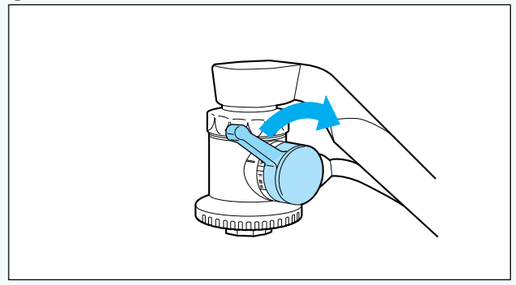
電極自動洗浄について

●イオン水でご使用中、❶又は❷の操作で電極板の自動洗浄をおこないます

❶蛇口コックで止水する



❷レバーを「原水」にする

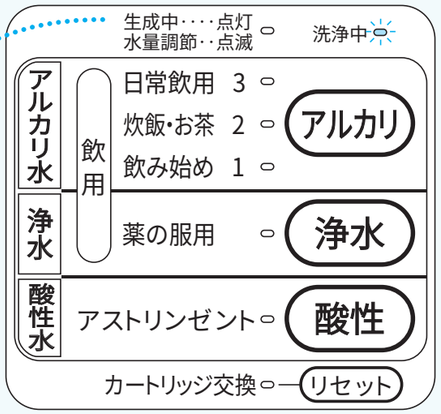


生成中‥‥点灯
水量調節‥点滅　洗浄中

洗浄中は洗浄中ランプ点灯します
- 洗浄終了後、アルカリランプがうすく点灯します
（「酸性」ご使用後は、前回使用のアルカリレベル1〜3に切替わります）

電極板に付着したカルシウム分を取り除きます
- 電極板を一定時間洗浄した後、排水ホースより水を抜きます
- 洗浄中ランプ点灯中に通水した場合、警告音「ピッピッ」が約10秒間鳴ります

電解槽の寿命は約10年間です
- ただし、使用状況、原水の水質によって寿命は異ります

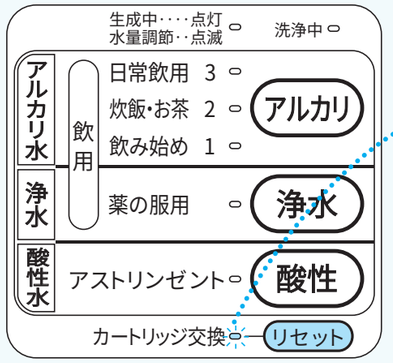


⚠注意

- 警告音が鳴っている間に出る水は飲まない
洗浄水が混ざるため、体調を損なう原因となります

カートリッジを交換する

交換の目安



❶ カートリッジ交換のランプが点灯したら

5,000L使用で点灯します

- コンセントを抜いても、積算使用量はリセットされません

※積算使用量：カートリッジ中を流れた水の量を加算した合計

- カートリッジ交換ランプが点灯した場合、❷の現象がなければ続けてご使用いただけます（リセットボタンを押し、ランプを消してください）

❷ 次の現象が出たら

- 浄水量が減った
- においがとれない
- 水量を絞っても警告弁から水が出る

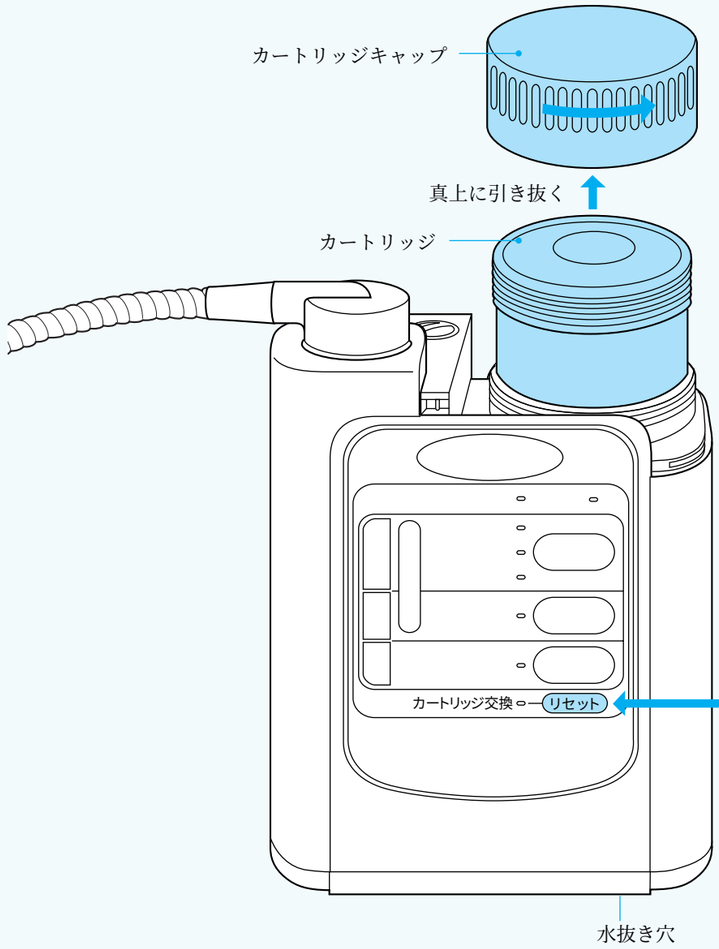
❶・❷以外の場合でもカートリッジ交換後1年を経過したら

性　能

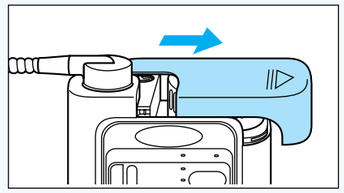
ろ材使用限界 （使用期間）	濁度2の場合 1日25L使用で12ヶ月（水温20℃時）	濁度10の場合 1日25L使用で6ヶ月（水温20℃時）
ろ過能力	約10,000L	約5,000L
カートリッジ 性　能	※ 有機物の含有量や濁度によって使用期間はいちじるしく異なります ※ 井戸水ではカートリッジ寿命は短くなる場合があります ■ 1日25Lのご使用量は4〜5人家族の生水・お茶・コーヒーなどの飲料用、炊飯・みそ汁などの調理用に使った場合です ■ 米とぎ、野菜や皿洗いなどの炊事にも浄水を使用すると、使用量が増えるため、使用期間が短くなります	
ただし水温が低いと、水量が少なくなることがあります（カートリッジに水が通りにくくなるため）		

カートリッジ交換のしかた

● 蛇口コックを締めておこなってください



1 ふたを
はずす



2 カートリッジキャップを
はずす

3 カートリッジを
交換する

- カートリッジキャップを締め、本体のふたを取り付ける

- 取り出し時にはカートリッジより水が出ます
- 本体下部の水抜き穴より水が出ます

4 リセットボタンを
「ピー」と鳴るまで押す

- カートリッジ交換ランプが消えます
- ランプ点灯前に交換した場合もリセットボタンを押す
- 交換完了後、約2分間通水する

交換後、次のようなことがおこる場合があります。しばらく通水すると通常の状態に戻ります

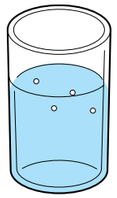
- 一時的に浄水量が減少する
- イオン水に泡が混ざる（カートリッジ内の空気が混ざるため）
- イオン水が白くなる（カートリッジ内の親水化剤（中空糸膜に水を通しやすくする成分）が混ざるため）
  食品添加物ですので体に害はありません

お手入れ

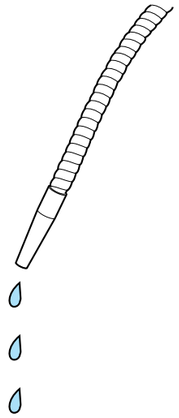
●本体内の洗浄について

次の現象が出た場合

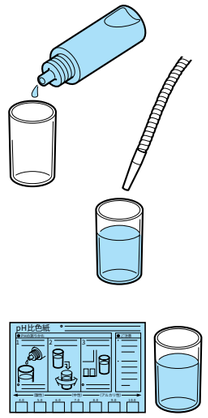
● イオン水の中に白い浮遊物が混ざり始めたら



● イオン水が出にくくなったり、止めたときに白いしずくが落ちたら



● pH試験液で測定したとき、前回の測定時に比べてpHの上がりが悪くなったら



白い浮遊物やしずくはカルシウム分です

電解槽の隔膜にカルシウム分が付着するとpHが上がりにくくなります

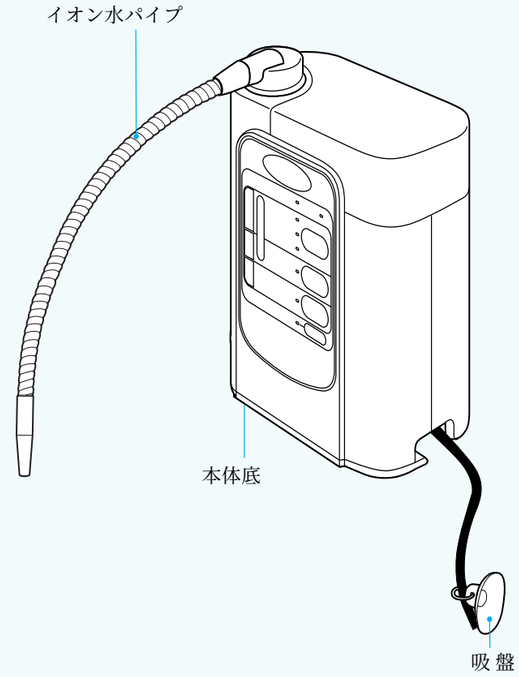
オーバーホールキットでの本体内洗浄をおすすめします

■準備するもの　「オーバーホールキット」(別売品)をお買い求めください(P46参照)

■洗浄方法　「オーバーホールキット」付属の取扱説明書をご覧ください

■効果
- クエン酸の効果で本体内に付着したカルシウム分を除去します
  ①本体内をきれいに保ちます
  ②電解能力を保ちます

●ふだんのお手入れ



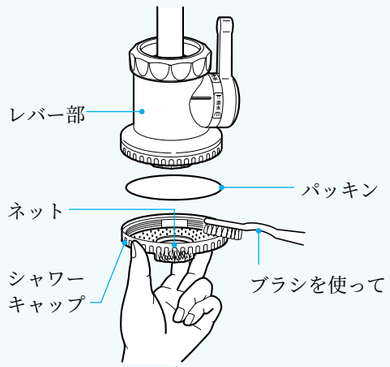
本体底・吸盤・イオン水パイプなど特に汚れます
- うすめた中性洗剤でお手入れをしてください
- シンナー・アルコールなどは使用しないでください
  ヒビ割れや変色の原因となります

⚠注意

- コンセント部にほこりがついた場合は、電源プラグを抜いて乾拭きする
  湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります

●シャワーの出が悪くなったら

●ふだんはお手入れの必要ありません



ネットもはずせます

1 レバー部のシャワーキャップを
はずし、
ブラシを使って
洗う

2 もとに
戻す
(パッキンを忘れずに)

こんな疑問を感じたら

ご使用になるまえに

Q 使用原水(水道水)の水質別の使用上のポイントは？

A 下記の表を参考にしてください

ただし、炭酸を多く含んだ水の場合はアルカリ性を示さない場合があります
この場合アルカリイオン水を沸騰させると炭酸が抜け、本来のアルカリ性を示します
また※硬度の高い水の場合は白くにごることがあります

	海辺や島	温泉地	炭酸を多く含んだ水（地下水）	硬度の高い水	硬度の低い水
原水の性質	塩水が混入している場合がある	イオウ分が含まれており、酸性傾向	炭酸ガスが混入しており、酸性傾向		
電気分解されたアルカリイオン水の性質は？	電気分解されやすくアルカリ度が強くなる	硫酸イオンの働きでアルカリイオン水が中性傾向に	炭酸ガスによってアルカリイオン水が中性傾向に	アルカリ度が強くなる	アルカリ度が弱くなる
アルカリイオン水ご使用に際してのご注意	アルカリレベルを低めに	アルカリレベルを高めに	アルカリレベルを高めにアルカリイオン水をかき混ぜたり、沸かしたりして炭酸ガスを抜く	アルカリレベルを低めに	アルカリレベルを高めに

Q アルカリレベルの1･2･3はどのように使い分けるの？

A 原水(水道水)の水質やご使用経緯で使い分けてください

アルカリレベル1･2･3のpH値を確かめたい場合は、pH試験液でまえもって調べられることをおすすめします
・原水による使い分けは上の表をご参照ください
・飲み始め等に関してはP8をご参照ください

Q 乳酸カルシウムをなぜ入れるの？

A 水を電気分解しやすくするために入れています(電気分解促進剤として)

水中のカルシウムイオンは電気分解により20%～30%増加しますが、乳酸カルシウムの添加により水が電気分解されやすくなり、さらに約10%カルシウムイオンが増加します

※硬　度:水に含まれる金属イオンにより、硬度の高い水･低い水になります

Q 乳酸カルシウムは安全なの？

A 安全です

食品添加物として認められた乳酸カルシウムを使用しています
乳酸カルシウムはパン、小麦粉、めん類などに用いられています

Q イオン水パイプから出る水と排水の水は本当に3:1で出ているの？

A 3:1で出ていますが測り方に注意してください

水が各々出ている状態で同じ容器に同じ時間だけ受けて比べてください
・出始めのpHが安定するまではホースの水が若干多くなります
・止水後は、本体内の水が抜けるため、ホース側に多めの水がたまります

Q イオン水パイプから水が出ているのに、下のホースからは水が出ないのだけれど…？

A ホースが折れているか、本体にふまれています

ホースより水の出ない状態でのご使用は、故障の原因になります
また、正しく電気分解されませんのでホースを点検し、水の出る状態に再設置してください

Q 水を止めてもイオン水パイプからポタポタ水がたれるのだけれど…？

A パイプ内にたまった水が抜けているためです

一般的な水栓でも起こる現象です
気になる場合はパイプを本体から少し遠ざけますと水切れが良くなります

Q 使わないときは、本体中の水はぬけるの？

A 電解槽内の水はぬけますが、カートリッジ内は完全にぬけません

毎朝10秒間以上通水してからお使いください
(2日間以上使わなかった時は2分間以上通水してからお使いください)

ご使用中にこんな事がおこったら

Q ※混合水栓なので、あやまって本体にお湯を通してしまった。大丈夫？

A 短時間であれば故障の心配はありません
お湯を通すとにおいの成分が浄水に混ざる場合がありますので使用は避けてください
通常は35℃以下でお使いください

Q ※イオン水をコップに受けた時、細かい泡があるけれど…？

A 微量な水素ガスや、酸素ガスですから心配ありません
電気分解をおこなうと、アルカリイオン水の場合は「水素ガス」、酸性イオン水の場合は「酸素ガス」が必ず発生します
ガスの泡により、イオン水が白っぽく見える場合があります
この泡は時間がたつと消えますが、コップに残っていてもそのままお使いいただいて問題ありません

Q イオン水に茶褐色のものがみられるけれど…？

A 茶褐色は微量の鉄分と考えられます
体に害はありません
アルカリレベルを低くしてください
それでも改善されない場合、点検をおすすめします

Q イオン水が白っぽいのだけれど…？

A イオン水に親水化剤が混入したためです
水が通りやすいようカートリッジに親水化剤を使用しています
しばらく通水していただくと濁りはなくなります

※混合水栓：　お湯と水の両方が使えるタイプの蛇口
※イオン水：　電気分解によりできたアルカリイオン水と酸性イオン水（電解水とも呼ばれています）

Q イオン水に白い浮遊物や白色片が混じるのだけれど…？

A 本体内部やパイプ内にカルシウム分が付着したためです
オーバーホールキットでの本体内洗浄をおすすめします
オーバーホールキットは別売品です（P46参照）

Q アルカリイオン水を沸かしたら、ヤカン（ポット）の内側に白いものが付着した。どうして？

A 水中のカルシウム分が付着したためです
ヤカン（ポット）に食酢を4〜5倍にうすめた水を入れて沸かすと付着したカルシウムが除去できます
それまでに沸かしてお使いになったアルカリイオン水も体に害はありません

Q 使い始めに比べてpHが上がりにくくなったのだけれど…？

A 電解槽の隔膜にカルシウム分が付着し、電解能力が下がったためです
オーバーホールキット（別売）をご使用になり、本体内洗浄をしていただくと、カルシウム分を除去でき、電解能力が復帰します

Q レベル表示のランプがうすく点灯している。
どうして？

A 待機モードに入ったためです
この商品は、使用しない間は、自動的に待機モードに入ります
電極自動洗浄終了後、又はボタン操作の約2分後に待機モードに入ります
・通水またはボタン操作で待機モードは解除され、ランプが明るく点灯します。

ご使用中にこんな事がおこったら

Q アルカリイオン水がくさく感じてきたけれど…？

A 次の理由が考えられます

（アルカリイオン水の飲み始め）

電気分解により水の微妙なにおいが変化したためです

気になる場合は、アルカリレベルを低めにし、慣れながら順次pHを上げてご使用ください

（使用してしばらくたってから）

カートリッジの寿命です
交換をおすすめします

においの原因として考えられるのはカルキ臭です
カートリッジ寿命はカルキ濃度によって左右され、特に都市部ではカルキ濃度が高い傾向にあります
このカルキ臭の他にも、カビ臭などがするようであれば、カートリッジを交換してください
また、電気分解されていない「浄水」がにおう時も、カートリッジの寿命です

Q カートリッジ交換ランプが3ヶ月で点灯
カートリッジ交換しなくてはいけないの？

A 新しいカートリッジに交換してください

カートリッジ交換ランプが3ヵ月で点灯したということは、積算使用量が5,000Lに達しています
カートリッジ性能も落ちていると考えられます
ただしアルカリイオン水ににおいや、浄水量の減少、警告弁からの水もれのない場合、続けてご使用いただけます

Q カートリッジを1年間使ったけれど交換の表示が出ない。
カートリッジの交換はしなくていいの？

A 交換をしてください

ご使用量が少なく、ろ過性能はまだありますが水質の変化などで活性炭等が急激に傷む場合があります
1年間使用したカートリッジは交換してください

Q カートリッジ交換の時、本体の下から水がもれるのだけど
どうして？

A 水抜き穴より水が出ているためです

交換時にカートリッジより出る水が本体内に溜るのを防ぐために、本体の下の穴より水を抜いています（15cc程度の水が出ます）
ふきん等を本体の下に敷いて交換すると、水が広がるのを防げます

Q イオン水を使おうとしたらピピッと音がした。
どうして？

A 本体の過熱を防ぐため、使用できないことを警告音でお知らせします

アルカリレベル3または酸性モードで10分以上連続通水した場合、本体の過熱を防ぐため浄水モードに切り替わります
この間、電気分解はおこないませんので、吐水切替ボタンを押すと警告音でお知らせします
この場合、10分後に再度使用できます
また、サーモスタットが働いたときも同様です
この場合、30分後に再度使用できます

Q アルカリイオン水（浄水）を使おうとしたらピッピッピッと音がした。
どうして？

A 酸性イオン水の混ざった水の誤使用を防ぐための警告音です

酸性イオン水ご使用後や、アルカリイオン水ご使用後の電極自動洗浄中は電解槽に酸性イオン水が残っています
この水を排出している間を警告音でお知らせしていますので、この水はご使用にならないでください

Q アルカリイオン水でお米を炊いたらご飯が黄色っぽくなった。
どうして？

A お米に含まれる成分が黄色に変色したためです

お米はフラボンという色素が含まれていて、この成分はアルカリ性に反応すると黄色に変色します
黄色くなったご飯も栄養的には白いご飯と全く変わりありませんし、もちろん体に害はありません
気になる様でしたらアルカリレベルを下げるか、お米をとぐ時間を長くしてアルカリイオン水と空気がよく混ざるようにするとご飯が黄色くなりません
・炊飯にはpH9以下のアルカリイオン水をおすすめします

Q アルカリイオン水でお米を炊いたらご飯がやわらかくなった。
どうして？

A お米のでんぷん質がほぐれたためです

お米の主成分であるでんぷん質が、アルカリ性によりほぐれやすくなり、やわらかめに炊きあがることがあります
また、お米や炊飯器の種類によっては、べたつくこともあります
アルカリレベルを低くするか、浄水をお使いください
・炊飯にはpH9以下のアルカリイオン水をおすすめします

アルカリイオン水／酸性イオン水について

Q 薬を服用しているのですが、アルカリイオン水を飲んでも大丈夫?

A 服用時は浄水でお飲みください
薬服用時以外の飲用、調理にはアルカリイオン水をご使用いただけます

Q アルカリイオン水を飲みはじめたら発疹や下痢に…？

A 飲用を中止し医師にご相談ください
ご相談の際には、アルカリイオン水とは、
① カルシウム、マグネシウム、ナトリウム、カリウムなどのミネラル分が水道水より増えていること
② アルカリ度数がpH8～9くらいであること
この2点をお伝えください

Q どんな飲み方をすればいいの？

A 次のような飲み方をおすすめします
① 始めはアルカリレベル1から少しずつ慣れてください
② できるだけ出来たての水を飲んでください
③ 一日に飲む量の限定はありません
無理に多くの量を飲むのは避けてください

Q どのくらい日持ちするの？

A 常温では24時間以内にお使いください
アルカリイオン水の場合、水道水の中の※残留塩素が除去されており、一般細菌が増えやすくなっています
冷蔵庫に保管する場合でも、2日以内にお飲みください
又、酸性イオン水も2日以内にお使いください

Q アルカリイオン水は、そのまま飲用する以外には使えないの？

A お料理やご飯の炊き水に、お茶やコーヒーにと、一般の水と同じようにお使いいただけます
(P9参照)

Q 酸性イオン水をまちがえて飲んだけれど大丈夫？

A 少量なら大丈夫です
まちがえて飲んだ場合の目安としては、コップ一杯程度です
使いはじめは、必ずアルカリイオン水から出る構造になっています

Q 酸性イオン水がにおうのだけれど…？(プールのようなにおい)

A 正常です
酸性イオン水に次亜塩素酸が多く含まれているためです
電気分解により水中の塩素イオンが酸性水に集まり次亜塩素酸が発生します

※残留塩素:　水道水中に含まれている塩素(カルキ)をいい、塩素には消毒の役目があります

こんな水もれの症状があったら

水もれ症状	考えられる原因	処理参照ページ
レバー部上部	蛇口に確実に取付けられていない	P45
	内パッキンが正しく入っていない	
給水ホース接続部	給水ホースが確実に差し込まれていない	
シャワー部	内パッキンが消耗している	P46
警　告　弁	水圧が高い	P45
	カートリッジの寿命	P24
イオン水パイプ	イオン水パイプが確実に差し込まれていない	P45
蛇 口 部 分	蛇口のパッキンが古くなっている	
本体上部(ふた)	カルシウムキャップまたはカートリッジキャップが締まっていない	P14、P25
本体(水抜き穴)	カートリッジが確実にセットされていない	P25

生成水にこんな症状があったら

生成水の症状	考えられる原因	処理参照ページ
生成水をpH試験液でテストしても青や紺にならない	「浄水」モードになっている	P20
	水中の炭酸の影響	P22
pH値が上がりにくくなってきた	電解槽の隔膜にカルシウム分が付着している	P26
へんな臭いがする	電気分解により水のにおいが変化した	P32
	カートリッジの寿命	P24
	カルシウムケースの汚れ	P14
酸性水がにおう	次亜塩素酸が発生するため	P35
カルシウムケースが変色する	カルシウムケースの汚れ	P14
浄水量が少なくなってきた	カートリッジが目詰まりしている	P24
白い浮遊物がでる	カルシウム分が混ざっている	P14
泡が混じる	カートリッジ内部の空気が混ざっている	P25
	電気分解時に発生したガスが混ざっている	P30
白くにごる	カートリッジの親水化剤が混ざっている	P25
	電気分解時に発生したガスが混ざっている	P30
白色片や粒状の物が出る	本体内部にカルシウムが付着している	P26

こんな表示や動作があったら

表示・動作の症状	考えられる原因	処理参照ページ
通水中「ピー」と音がし、浄水モードに切替わった	アルカリレベル3または酸性で10分以上連続通水した（→約10分後に使用できます）	P16、18
	サーモスイッチが働いている（→約30分後に使用できます）	
アルカリまたは酸性ボタンを押すと「ピピッ」と音がし、切替わらない	アルカリレベル3または酸性で10分以上連続通水した（→約10分後に使用できます）	P16、18
	サーモスイッチが働いている（→約30分後に使用できます）	
アルカリまたは浄水に切替えると「ピッピッ」と音がする	誤飲防止の警告音が鳴っている	P16、20
通水中浄水モードに切替わった	アルカリレベル1、2で30分以上連続通水した（→再度アルカリボタンを押し、お使いください）	P16
酸性水使用後、吐水表示ランプが「アルカリ」に変わる	自動切替機構が働いている	P18
生成中ランプが点滅している	通水量が多い	P16、18
生成中ランプが表示しない	通水量が少ない	P16、18
カートリッジを交換してもランプが消えない	リセットボタンを「ピー」と鳴るまで押していない	P25
水を止めてもイオン水パイプからポタポタと水がたれる	イオン水パイプ内にたまった水が抜けている	P29

こんな時は

こんな時	処　理　方　法	処理参照ページ
ラジオに雑音が入る	ラジオを移動させてください	P12
しばらく（1ヶ月以上）使用しない	① 残っているカルシウムを洗い流しカルシウムケースを煮沸する	P14
	② カートリッジを取り出す（再使用時に新しいカートリッジを取り付けてください）	P25
	③ オーバーホールキットで本体内の洗浄をおこなう	P26
	④ 電源コードを抜く	
未処置のまましばらく（1ヶ月以上）放置しておいた	① 残っているカルシウムを洗い流しカルシウムケースを煮沸する	P14
	② オーバーホールキットで本体内の洗浄をおこなう	P26
	③ 新しいカートリッジと交換する	P25

- 通水直後に浄水モードに切り替わる
- P36〜P39の点検をしてもなお異常がある
- 複数のランプが同時に点滅する
- 故障したら

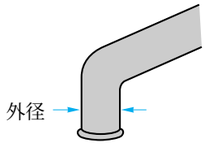
使用を中止し、販売店に点検修理を依頼してください

固定具を選ぶ

●蛇口に合わせて固定具を選んでください

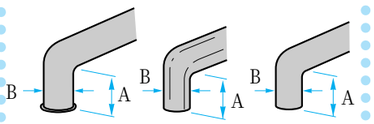
●先が
ふくらんでいる
・外径16mm、19mm

P.41
A
参照

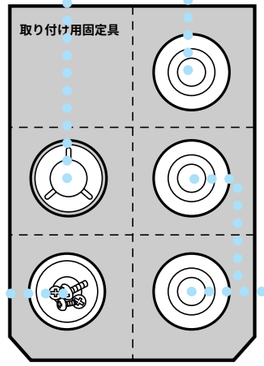


●角型・ストレート型
●先がふくらんでいる
・外径16mm、19mm以外

P.42
B
参照

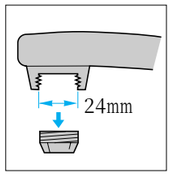


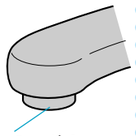
※Aが11mm以上、Bが23mm以内



●内側にネジがある
（金具をはずして取り付ける）

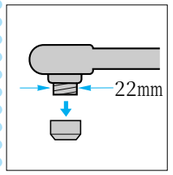
P.43
C
参照

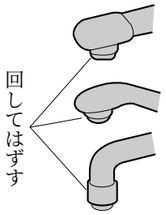




●外側にネジがある
（金具をはずして取り付ける）
・外ネジ径22mm

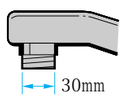
P.44
D・E
参照





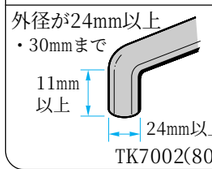
上記以外の蛇口
（別売オプションを取り付けてください）

外ネジ径30mm



TK7001（600円）

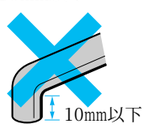
外径が24mm以上
・30mmまで



TK7002（800円）

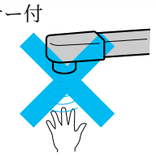
取り付けられない蛇口

先端が10mm以下



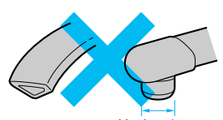
シャワー付

センサー付



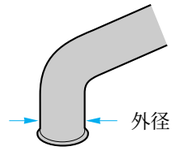
先端の構造が特殊
・INAX
SF・3420S
SF・3335S

変形・特殊なネジの径

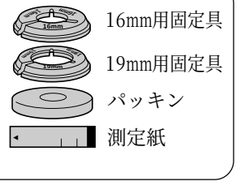


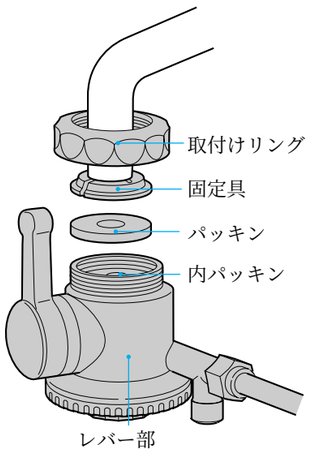
●蛇口先端部分がプラスチック製のもの（断熱キャップ付き）では取り付け部より水もれする場合があります

A 先がふくらんでいる蛇口
（外径16mm、19mm）

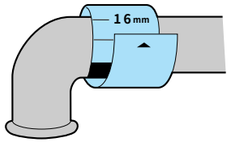


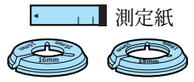
●セットA





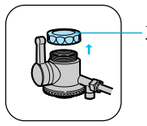
1 固定具を選ぶ
・測定紙で外径をはかり、合う方を使う

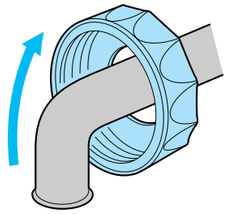




測定方法
三角印が上にくるように巻き、目盛りが合う所で外径を測る（例／16mm）

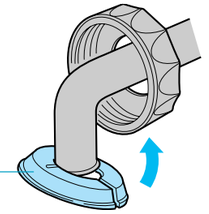
2 取付けリングをはずし、蛇口に通す





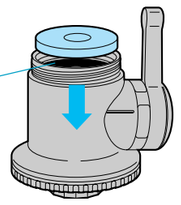
3 固定具を蛇口に取り付ける
・蛇口にはめる時、少しかたいが、径が合っていればはまるので大丈夫

切れ目のない方からはめる



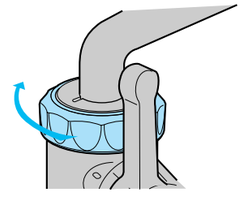
4 パッキンをレバー部に入れる

内パッキンは
つけたままで



5 取付けリングを回して締め付ける
・水もれのないようしっかりと

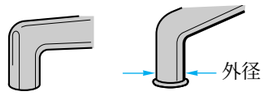
レバー部を回して
締めないで



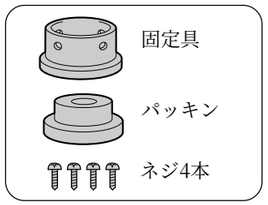
P45　点検・確認へ

B 角型・ストレート型の蛇口 先がふくらんでいる蛇口

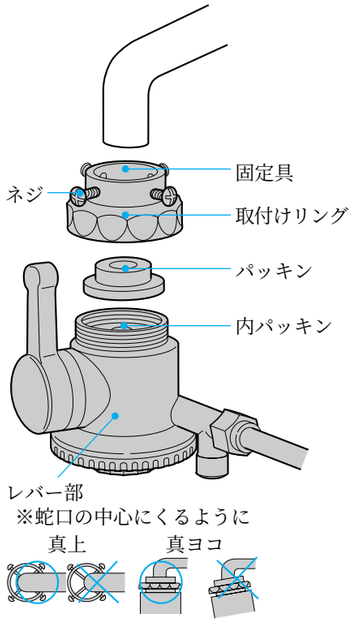
（外径16mm、19mm以外）



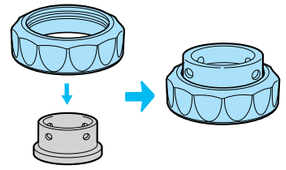
●セットB



●ドライバーをご用意ください

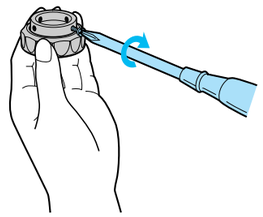


1 取付けリングをはずし、固定具の上にのせる

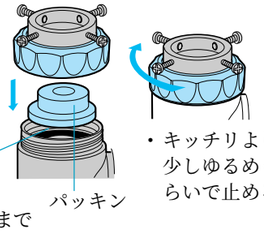


2 ネジを仮止めする

・後から蛇口へ取付けやすいように、4本均等（同じ長さ）に締める

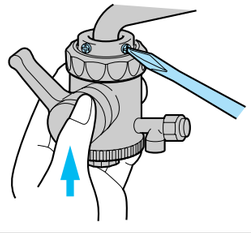


3 パッキンを入れ、取付けリングを軽く締める



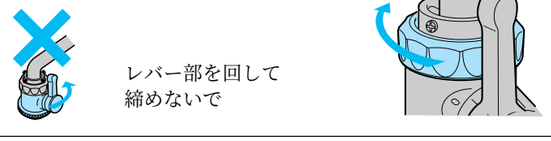
4 ネジを締め、蛇口に固定する

・レバー部を下から蛇口に押しつけながら
・蛇口の中心にくるように



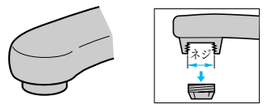
5 取付けリングを回して締め付ける

・水もれのないようしっかりと

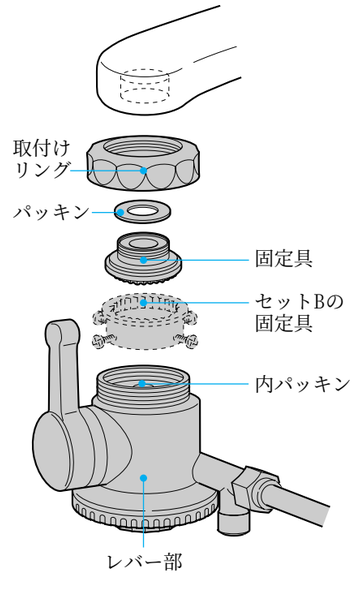


P45　点検・確認へ

C 内側にネジがある蛇口

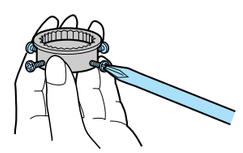


●セットC



準備 締め付け工具を準備する

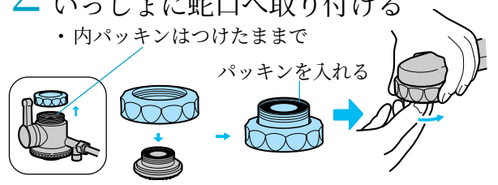
● セットBの固定具にネジを付ける
（指をかけやすいように）



1 金具をはずす

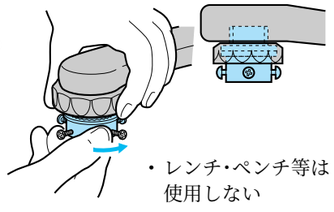
2 取付けリングをはずし、固定具の上にのせ、いっしょに蛇口へ取り付ける

・内パッキンはつけたままで



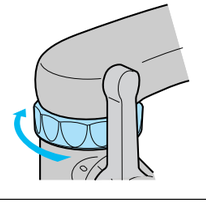
3 （準備の）工具でしっかり締め付ける

・締め付け後、工具は不要



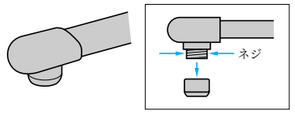
4 取付けリングを回してレバー部に締め付ける

・水もれのないようしっかりと

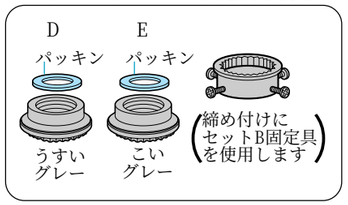


P45　点検・確認へ

D・E 外側にネジがある蛇口

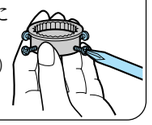


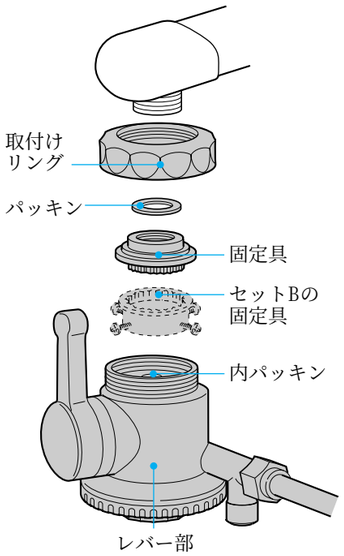
●セットDまたはEの固定具を使用



準備 締め付け工具を用意する

・セットBの固定具に
ネジを付ける
(指をかけやすいように)



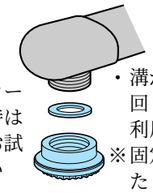


1 金具をはずす

2 D,Eどちらの固定具を使用するか決める

セット名	メーカー名	パッキン
D	YANMAR、GROHE、MOENなど	うすいグレー
E	TOTO、INAX、MYM、KVKなど	こいグレー

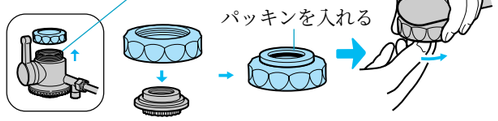
・蛇口メーカー名不明の時は一度両方お試しください



・溝がかみ合って回しやすい方を利用する
※固定具が決定したら取りはずす

3 取付けリングをはずし、固定具の上にのせ、いっしょに蛇口へ取り付ける

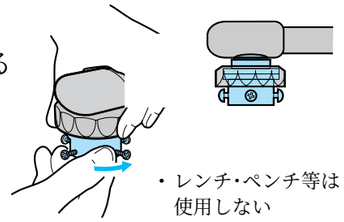
・内パッキンはつけたままで



・取付けリングを持ち上げながら固定具を蛇口に締め付ける

4 (準備の)工具でしっかり締め付ける

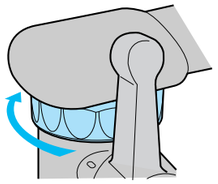
・締め付け後、工具は不要



・レンチ・ペンチ等は使用しない

5 取付けリングを回してレバー部に締め付ける

・水もれのないようしっかりと



P45　点検・確認へ

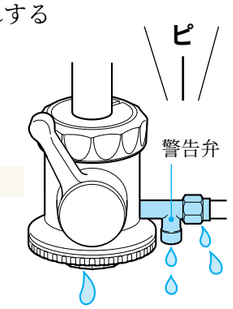
点検・確認

●レバーを「浄水」に合わせ、蛇口コックを開き、接続部などから水がもれていないか確認してください
●イオン水パイプから水が出ますので、吐水口をキッチンシンク内に向けておいてください

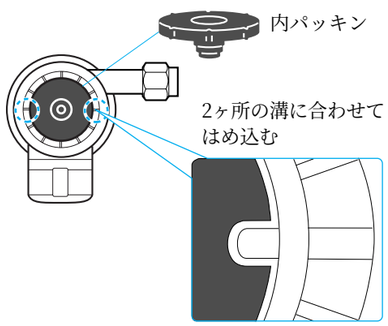
給水ホース接続部より水もれする
・給水ホースをレバー部に確実に取り付けていますか？
➜P12参照

警告弁より水もれする
ピー音(警告音)がする
・水圧が高くないですか？
➜水量を絞ってください

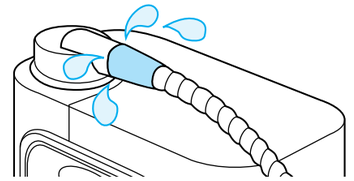
シャワー部より水もれする
・レバー部に内パッキンは正しく入っていますか？
➜右図「内パッキンの位置」参照
・レバー部の内パッキンが消耗していませんか？
➜P46参照



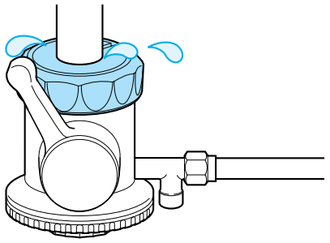
内パッキンの位置



イオン水パイプより水もれする
・ゴムリングは入っていますか？
・パイプを充分ねじ込みましたか？
➜P12参照



レバー部上部より水もれする
・蛇口に確実に取り付けていますか？
➜P41～44参照
・レバー部に内パッキンは正しく入っていますか？
➜上図「パッキンの位置」参照
・蛇口の先端(レバー部との接続部分)にかけやひびがありませんか？
➜蛇口の交換が必要です

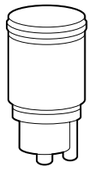


蛇口より水もれする
・蛇口側のパッキンが古くなっていませんか？
・蛇口や断熱キャップにひびが入っていませんか？
➜水道工事店にご相談ください

別売品

●別売品につきましては、販売店にてご購入・お問い合わせください
●ご使用方法は、各商品に付属の取扱説明書をご覧ください

■カートリッジ



TK71601
標準価格7,000円(税別)

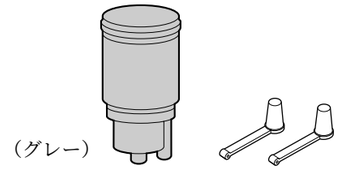
■乳酸カルシウム
●15粒入り

TK74002
標準価格1,500円(税別)

■pH試験液

TK74003
標準価格600円(税別)

■オーバーホールキット
●本体内の洗浄にお使いください



(グレー)

TK73408
標準価格1,000円(税別)

■壁かけ用金具 …… TK74209 標準価格1,800円(税別)

■蛇口取付け用オプション
キャップ付外ネジ型30mmタイプ用 …… TK7001 標準価格600円(税別)
ストレート型24mm以上タイプ用 …… TK7002 標準価格800円(税別)

■延長用パイプホース
イオン水パイプ(80cm) …… TK74004 標準価格6,000円(税別)
給水ホース(200cm) …… TK73105 標準価格1,200円(税別)
排水ホース(200cm) …… TK73206 標準価格1,500円(税別)

■パッキン類
●内パッキンなどのパッキン類は、補修用性能部品(消耗品)です
▶交換時期は使用状況により異なります
内パッキン …… TK650S0947 標準価格350円(税別)

定格・仕様

電源			AC100V 50/60Hz
消費電力			約200W(最大)
医療用具製造承認番号			21000BZZ00174
本体	寸法		高さ245×幅172×奥行112mm
	質量(満水時)		約3.8kg
給水仕様・接続			レバー部接続、レバー操作により3段階切替え式
電解方式			連続式電解方式(流量センサー内蔵)
電解	処理水量		アルカリイオン水3.0L/分 酸性イオン水1.0L/分 (動水圧0.2MPa時(約2kgf/cm²))
	電解能力切替		アルカリ3段階 酸性1段階
	連続使用可能時間		約30分(アルカリ1、アルカリ2の時)、約10分(アルカリ3、酸性の時)
	電極洗浄		毎回自動洗浄
浄水器	ろ材		中空糸膜・抗菌活性炭
	ろ過能力	残留塩素	10,000L
		濁度(10度)	5,000L
		濁度(2度)	20,000L(社内試験)
	ろ材使用限界		25L/日使用で12ケ月
	除去できない成分		水に溶け込んだ塩分鉄分など(硬水を軟水に変えることはできません)
使用可能水圧			0.07~0.74MPa(約0.7~7.5kgf/cm²)(警告弁から水が出ないように水量調整して使用)
カルシウム添加			強制溶解型添加方式、添加筒内蔵(電解促進剤として)
連続使用最高水温			35℃
電源コードの長さ			約3m
保護装置			電流ヒューズ 5A 絶縁トランス内にサーモスイッチ・温度ヒューズ内蔵

アフターサービス

このナショナルアルカリイオン整水器ミズトピアには保証書を別途添付しております
（ただしカートリッジは保証の対象外です）

保証書について

保証書は販売店でお渡しいたしますから、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間はお買い上げの日より1年間です

修理を依頼されるとき

サービスをご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度ご点検の上、なお異常がある場合はお買い上げの販売店へご依頼ください

●保証期間中は●

お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の記載内容により販売店が修理をさせていただきます。その他、詳細は保証書をご覧ください

●保証期間を過ぎているときは●

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます

●販売店にご依頼になれない場合には●

お近くの松下電工お客様ご相談窓口（別紙一覧表 ご参照）にご連絡ください

アフターサービスについてご不明な点は

お買い上げの販売店又はお近くの松下電工お客様ご相談窓口（別紙一覧表ご参照）にお問い合わせください

松下電工株式会社　　リビング・ライフ商品事業部
〒522-8520　滋賀県彦根市岡町33番地　　TEL（0749）23-1511